

平成 27 年度 数学演習第二 《日程表》

10月 7日	演習第 1 回	微積・線形 前学期の復習 (広義積分を含む)
14日	演習第 2 回	直線・平面の方程式と外積
21日	休講	(微積第二, 線形第二との進度調整のため)
28日	演習第 3 回	線形: ベクトル空間・部分空間
11月 4日	演習第 4 回	微積: 偏微分 [1] (偏微分, 合成関数の微分)
11日	演習第 5 回	線形: 一次独立・一次従属, 基底と次元
18日	演習第 6 回	微積: 偏微分 [2] (多変数関数のテーラーの定理, 極値)
25日	演習第 7 回	線形: 座標, 行列の零空間・行空間・列空間
12月 2日	中間統一試験 (微積・線形) とその解説 [全クラス 3 時限に実施]	
9日	演習第 8 回	線形: 線形写像, 核と像
16日	演習第 9 回	微積: 偏微分 [3] (陰関数・ラグランジュの未定乗数法)
1月 6日	演習第 10 回	線形: 線形写像の表現行列, 基底変換行列, 表現行列と座標
13日	演習第 11 回	微積: 重積分 [1] (重積分の定義, 累次積分)
20日	演習第 12 回	線形: 行列と線形変換の固有値, 表現行列の対角化
27日	演習第 13 回	微積: 重積分 [2] (重積分の変数変換)
2月 3日	期末統一試験 (微積・線形) とその解説 [全クラス 3 時限に実施]	
10日	追試験 (「欠席届」提出者のみ, 授業等調整期間中)	

《参考》 補講調整期間 2/5(金) 2/9(火) 2/10(水), 試験期間 2/12(金)–2/18(木)

教科書と演習書との対応の目安

回	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
日	10/14	10/28	11/4	11/11	11/18	11/25	12/9	12/16	1/6	1/13	1/20	1/27
教科書	線形 1-2	線形 14-15	微積 4.1-4.2	線形 16-18	微積 4.3	線形 17-19	線形 21-22	微積 4.4	線形 23	微積 5.1	線形 24	微積 5.2
演習書	10	11.1-11.2	5.1-5.2	11.3-11.4	5.2	11.4	12.1	5.2	12.2	6.1	14.1-14.2	6.2

- 教科書, 演習書を活用するので, 講義内容に応じて毎回持参して下さい.
 微積: 三宅 敏恒 著 「入門 微分積分」(培風館)
 線形: 木田 雅成 著 「線形代数学講義」(培風館)
 演習: 山口 ほか 著 「理工系 基礎数学演習」(コロナ社)
 (演習教科書の正誤表: <http://mathweb.e-one.uec.ac.jp/> からの link を参照)
- 再履修学生は, 原則として 1 年次のクラスで履修して下さい。(事情があって別クラスで履修希望の場合はそのクラスの担当教員に相談のこと)
- 数学演習の日程, 演習問題, 解答例は <http://www.sugaku-ensyu.e-one.uec.ac.jp/> で閲覧できます.
- 出欠に関する注意 数学演習では, 出席してその場で実際に問題を解くことを重視します. 正当な理由なしに, 授業を 3 回以上欠席すると成績に影響し, 授業を 6 回欠席するか, 統一試験を 1 回欠席すると自動的に不合格となります. なお, 遅刻は 2 回目以降欠席扱いとします. 授業・統一試験をやむを得ない事情で欠席した場合は, 教務課で欠席理由の証明書類により認印の押される「欠席届」を担当教員(または数学事務室)に速やかに提出して下さい. 統一試験をやむを得ない事情で欠席した場合に限り追試験が受験できます.
- 中間・期末統一試験に関する注意 一昨年度までは統一試験の成績が微積分学第二・線形代数学第二の成績に加味されましたが, 今年度はこのルールはありません.